

1.全くそう思わない 2.あまりそう思わない 3.どちらとも言えない 4.ややそう思う 5.強くそう思う

	評価の観点	評価項目	実践目標など	番号	平均 R01	順位 R01	平均 H30	順位 H30	0.35 以上 の変 化	
学 校 運 営	運営全般	教育目標	本校の教育目標を踏まえて生徒の教育に当たっている。	1	3.53	13	3.82	7		
		職員会議	教職員の情報交換と課題検討の場としてよく機能させている。	2	2.94	31	3.10	31		
		各分掌経営	それぞれの分掌で組織的に学校運営に当たっている。	3	3.43	19	3.31	25		
		施設・設備・システム	教育環境をよく整備している。	4	2.94	31	2.78	35		
	開かれた学校づくり	家庭や地域への情報発信	ホームページを行事ごとに更新するなど、保護者や地域住民に対して積極的な広報活動を行っている。	5	3.39	21	3.37	21		
		学校評議員制度の活用	学校評議員会で得られた意見等を学校運営に生かしている。	6	3.37	23	3.18	30		
		PTCA等との連携	P T Aや同窓会と連携し、生徒の活動に資する行事を行っている。	7	3.39	21	3.65	13		
	生徒指導	生徒指導方針の確立と指導体制の推進	生徒の実態に即し将来の社会人としての在り方を見据えた適切な指導を行っている。	8	3.69	7	3.61	18		
			事件・事故・苦情等について、組織的な体制を整え迅速な対応・対策を行っている。	9	3.82	4	3.88	3		
		生徒の内面理解を図る指導の工夫	日常の挨拶や声かけ等を通して生徒とのコミュニケーションを密にし、温かい人間関係を築くことで、不登校・いじめの未然防止に努めている。	10	3.76	5	3.86	4		
	生徒の自主・自律の精神を育む指導の工夫	部活動の活性化を心がけ、生徒が達成感を得られるよう部活指導を行っている。	11	3.69	7	3.73	8			
		星陵祭や体育祭などの学校行事やオープン・ハイスクール等の機会をつくり、生徒が主体的に活動するよう指導している。	12	3.92	2	3.71	9			
	進路指導	進路指導体制の充実	進路意識の向上をめざして、外部講師の活用・講演会等を組織的に実施している。	13	3.53	13	3.65	13		
			生徒一人一人が興味・関心・適性に応じて進路選択ができるような情報提供を行っている。	14	3.55	11	3.65	13		
	教職員の資質向上	実践的指導力の向上と研修の充実	指導力向上のために出張・外部研修等で得た情報を部内会議や職員会議を通じて共有している。	15	3.14	29	2.96	34		
			研究授業・公開授業等を積極的に行い、教科指導力の向上を図っている。	16	3.51	15	3.67	12		
			カウンセリング・マインドや接遇等各種研修を通して指導力の向上に積極的に取り組んでいる。	17	3.57	10	3.90	2		
	危機管理体制の整備	実効ある危機管理意識の向上	危機管理について教職員間で共有して、意識の向上を図っている。	18	2.94	31	3.35	22	ㇿ	
			教員の実践的な研修・訓練と生徒に対する防災教育の充実	教員が危機意識を持ち、想定外をなくすよう毎年更新された訓練を行い、防災教育に取り組んでいる。	19	3.06	30	3.86	4	ㇿ
	教 育 課 程	基礎・基本の定着	指導法の工夫	「わかる授業」を心がけ、生徒の実力を伸ばさせるよう指導の工夫をしている。	20	3.90	3	3.69	10	
			生徒の学力の把握と評価基準の設定	様々な側面から生徒の学力を把握し、評価に反映するよう各教科でよく話し合っている。	21	3.49	16	3.22	28	
		教科・科目でシラバスを策定し、それに基づき評価基準を明確にして評価している。		22	3.41	20	3.41	20		
		個に応じた学習指導	指導形態の工夫	生徒個々に応じた指導を行い、学力向上に効果的な指導方法を工夫している。	23	3.55	11	3.69	10	
				生徒個々の意欲や到達度の違いに応じた学習指導に取り組んでいる。	24	3.36	24	3.59	19	
		特別活動	学校行事の精選と充実	実施時期と回数は適切であり、生徒の豊かな心の育成に効果的である。	25	3.45	18	3.63	16	
	個性化・多様化	特色ある教育課程の編成	特別非常勤講師・高大連携の活用等をし、特色ある教育課程の編成に取り組んでいる。	26	3.20	27	3.29	26		

1.全くそう思わない 2.あまりそう思わない 3.どちらとも言えない 4.ややそう思う 5.強くそう思う

評価の観点	評価項目	実践目標など	番号	平均 R01	順位 R01	平均 H30	順位 H30	0.35 以上 の変 化	
総合的な学習の時間	総合的な学習の時間の運営	年間を通して計画的に実施し、思考力・判断力・表現力の育成に効果を上げている。	27	3.20	27	3.24	27		
生命科学類型	実施上の工夫	類型の趣旨に添ったカリキュラムが効果を上げるように実施上の工夫をしている。	28	2.73	35	3.33	24	㍷	
生徒の自主性の社会性育成	健康に関する教育	キャンパスカウンセリングの広報に努め、必要な生徒に遅滞なくカウンセリングにつなげている。	29	4.12	1	4.02	1		
		生徒自身の健康や安全に対する意識を育成している。	30	3.76	5	3.84	6		
	国際理解教育	自他の歴史や文化の理解	多文化共生社会に生きる生徒に向けて、異なる文化に対する理解力を高める教育を行っている。	31	3.22	26	3.08	32	
		国際交流	海外語学研修を活用し、海外交流の成果をできる限り全校生徒に還元している。	32	3.49	16	/	/	/
	体験活動	地域貢献やボランティアなど体験活動の推進	地域住民との交流行事や地域清掃活動など地域とのつながりを強めている。	33	3.59	9	3.63	16	
			課外活動として、ボランティア等社会と直接触れ合う活動への参加を促している。	34	3.31	25	3.35	22	
人権教育	人権教育推進体制への取組み	三年間を見通して人権LHRを計画的に実施し、充実を図っている。	35	2.84	34	2.98	33		
				平均	3.42		3.50		

※本年度項目を一部変更した。